

# 農業水利施設補修工事品質管理士 講習会(Web講習)・認定試験

## 令和 8 (2026)年度 募集要項



### 1. 農業水利施設補修工事 品質管理士制度について

#### 1.1 資格認定制度の背景

農業水利施設は、食料の生産に欠かせない用排水の管理はもとより、国土保全や自然環境保全などの機能を有しています。昭和 24 年の土地改良法制定以降、国営・県営事業等によって農業水利施設の整備が行われ、令和 4 年までに約 23,500 か所の施設が整備されてきましたが、そのうち約 12,400 か所(53%)の施設が標準耐用年数を超えるものとなっています。さらに今後 10 年のうちに 4,200 か所あまりの施設が標準耐用年数を超えることとなります。

この膨大な農業水利資産を、限られた財源の中で維持管理し、長期にわたって利用していくためには、ストックマネジメントに基づいた適時適切な補修により、施設機能の保全を図っていく必要があります。

農業土木事業協会は、会員会社とともに農業水利施設の補修工事の品質確保の調査・研究に積極的に取り組んできており、これらの成果を活用して、農業水利施設の補修工事を適切かつ効率的に実施する技術者育成を支援します。

#### 1.2 資格の対象施設・業務と位置付け

農業水利施設補修工事品質管理士は、農業水利施設のうち開水路、頭首工等のコンクリート構造物の補修に携わる分野を対象として、農業土木事業協会が実施する講習会を受講し、更に試験により一定水準の補修工事の技術を有すると認定され、登録した者に与えられる資格です。

したがって、品質管理士は農業水利施設(コンクリート構造物)の補修工事の設計・施工・施工管理業務に従事していくことが主要な活躍の場になります。

品質管理士は、補修工事の要求性能に合致した材料・工法を選定できる技術知見はもとより、品質確保のための施工管理においても適切な指導力を発揮することが期待されています。

#### 1.3 資格の活用

農林水産省では、平成 26 年度から農村振興局所管の直轄工事を総合評価落札方式で実施をする際に「品質管理士」資格保有者には技術者評価項目で評価加点することとしました。

更に、補修工事に関する設計業務を実施する際にも、「品質管理士」資格保有者を資格要件評価項目で評価加点の対象となります。

## 2 農業業水利施設補修工事 品質管理士の資格取得

資格取得までの流れ(2026 年度の場合)



※<sup>1</sup> Web 講習会及び今年度の認定試験を同時に申し込むことができます。

※<sup>2</sup> 認定試験の参考として練習問題を配布いたします。

※ 当該年度までの全ての講習修了者(修了証書を授与した者)が対象です。

※<sup>4</sup> 登録有効期限は新規登録から 5 年間です。

## 3. Web講習

### 3.1 受講対象者

2026 年 4 月 1 日において下記のいずれかに該当する者。

- 1) 技術士(農業部門 農業土木・農業農村工学)
- 2) 一級または二級土木施工管理技士
- 3) 農業土木技術管理士
- 4) コンクリート技士
- 5) コンクリート診断士
- 6) 農業水利施設の施工または施工管理に関する実務経験 7 年以上※

※ 「実務経験」とは、農業水利施設工事の設計、施工・施工管理に直接的に関わる技術上のすべての職務経験をいう。ただし、大学院修了者(修士課程、博士課程)にあっては、修了後の技術的な実務経験は 5 年以上とする。また、次のいずれか一つの条件を満たす者(修了者)にあっては、実経験年数を 3 年短縮することができる。

ア 実務期間中に 2 年間で農業農村工学会技術者継続教育機構 CPD30 単位以上取得した者

- イ 実務期間中に農業土木分野の指導の実務を行う者（以下、「指導者」という。）の監督の下で、当該業務を通算2年以上行った者 なお、指導業務者の資格は、技術士〔農業部門〕（農業土木又は農業農村工学）のいずれかで登録済みの者とする。
- ウ J A B E E 認定プログラム（農業工学関連分野に限る）を修了した者
- エ 技術士〔農業部門〕の一次試験に合格した者
- なお、実務経歴書は2026年3月末現在までの年数により審査します。上記ア～エに該当する者は証明できる関係書類を添付してください。

### 3.2 Web講習の受講方法

- 1) 農業土木事業協会から受講申込者へ、Web 受講のアクセス先を示したメールを **6月5日頃から順次**、送付します。なお、練習問題(PDF)も同時に添付します。(受講票及びテキストは、別途 **6月1日** から郵送します。)
- 2) 受講生は、**6月8日(月)～7月10日(金)の間に**メール送付されたアクセス先にアクセスして、受講方法を確認し、「受講確認シート」をダウンロードしてください。
- 3) 受講生は、郵送された「テキスト」を参照しながら、カリキュラムに示す各講義を受講し、「受講確認シート」に必要事項を記入してください。
- 4) 各講義は、土日、昼夜を問わず順不同で個別に都合の良い時間に受講することが可能です。また、すべての講義を連続して受講する必要はありません。
- 5) 受講生は、すべての講義を受講したのち、必要事項を記入した「受講確認シート」を農業土木事業協会の以下のアドレスへメール送付してください。

e-mail : kanrishi@jagree.or.jp

- 6) 受講修了証書をメールでお送りしますので受領してください。

### 3.3 カリキュラム(予定)

	動画番号	講義内容
コンクリート 構造物	講義1	総説
	講義2	第2章 補修・補強工法の共通事項 (補修・補強の目的 ～ 下地処理工)
	講義3	第2章 補修・補強工法の共通事項 (施工計画～完成検査)
	講義4	第3章 表面被覆工(無機系被覆工法)
	講義5	第3章 表面被覆工(有機系被覆工法)
	講義6	第3章 表面被覆工(パネル工法)
	講義7	第3章 表面被覆工(シート工法)
	講義8	第4章 表面含浸工法
	講義9	第5章 ひび割れ補修工法
	講義10	第6章 断面修復工法
	講義11	第7章 目地補修工法
	講義12	第8章 補強工法の概要
パイプ ライン	講義13	第1章 総則
	講義14	第2章 対策工法の共通事項(対策工法の選定)
	講義15	第2章 対策工法の共通事項(施工～完成検査)
	講義16	第3章 鞘管工法
	講義17	第4章 反転・形成工法
	講義18	第5章 製管工法
	講義19	第6章 止水バンド工法
講義20	認定試験対策について	

- ※1 講義 1～12 は、「農業水利施設補修・補強工事のためのガイドライン コンクリート構造物編」を使用します。
- ※2 講義 13～19 は、「農業水利施設補修・補強工事のためのガイドライン パイプライン編」を使用します。
- ※3 講義 20 は、認定試験の受験対策として、試験の概要説明及び練習問題の一部解説をします。
- ※4 各講義の時間は概ねの目安です。なお、本講習は農業農村工学会技術者継続教育機構プログラムに申請中です。なお、農業農村工学会CPDの取得を希望する場合は、受講の際に講義画面の提出をお願いしております。詳しくは、受講票の送付の際にお知らせします。

### 3.4 募集定員

Web講習の定員はありません。

### 3.5 募集方法

- 1) 受講申込期間 2026年4月1日(水)～5月31日(日)(消印有効)
- 2) 受講料 30,800円(テキスト代、消費税含む)
- 3) 受講申込方法

① ホームページから入手した講習会受講申込書(様式1号)に記入し、以下のいずれかの受講資格を証明する証明書等を添付の上、当協会あて送付してください。

- ・ 技術士(農業部門 農業土木・農業農村工学)資格所有者は、技術士登録等証明書の写し
- ・ 一級または二級土木施工管理技士 資格所有者は、合格証明書の写し
- ・ 農業土木技術管理士 資格所有者は、登録証の写し
- ・ コンクリート診断士またはコンクリート技士 資格所有者は、登録証の写し
- ・ 農業水利施設の設計、施工または施工管理に関する技術的な実務経験を7年以上の受講資格者は様式2号に記入し、所属機関長等の公印を押印のこと。

※ 各受講者へ Web 講習のアクセス先を農業土木事業協会からメール送付しますので、各受講者のメールアドレス(パソコンまたはスマホ)を申込書の e-mail 欄に記入してください。

② 申込書は郵送(簡易書留)またはEメール(原本の送付は不要)で受け取ります。

- ・ 郵送先:〒105-0004 東京都港区新橋 5-34-4  
一般社団法人 農業土木事業協会 品質管理士 係
- ・ Eメールアドレス: kanrishi@jagree.or.jp

※ タイトルには「2026年度 品質管理士受講申込み」と記載し、申込書はPDF形式で送付願います。

③ 受講料は郵便局備え付けの払込取扱票にて郵便振替口座へ払い込みの上、受領証の写し(コピー)を受講申込書の貼付欄に貼ってください。

なお、受講票郵送後は、原則、受講料の返還はいたしません。

4) 受講票及びテキストの送付

① 受講資格を審査のうえ、適格と認められた場合に受講票及びテキストを 6月1日から順次、送付しますので、受講時に参照してください。

② 受講資格がない場合には、受講申込書及び所定の振込手数料を差し引いた受講料を申込者に返還いたします。

5) 講習修了証書の交付

① 受講者から送付された「在宅受講確認シート」を事務局で確認したのち、講習修了証書をメールでお送りします。

② 講習修了し、修了証書を授与した者は、認定試験の受験が可能となります。

## 4. 認定試験

### 4.1 受験資格

平成 24 年度以降の講習修了者。

### 4.2 日時、開催地、試験会場(予定)

日 時	開催地	会 場(予定)
2025 年 8 月 1 日(土) 13 時～14 時 30 分	仙台市	仙都会館 仙台市青葉区中央 2-2-10
	東京都	農業土木会館 東京都港区新橋 5-34-4
	金沢市	金沢勤労者プラザ 金沢市北安江 3-2-20
	名古屋市	愛知県農業土木館 名古屋市東区主税町 2-28-1
	福岡市	博多アーバンスクエア 福岡市博多区店屋町 1-31

### 4.3 受験申込方法

#### 1) 受験申込期間

2026 年 4 月 1 日(水)～5 月 31 日(日)

(郵送の場合は当日の消印有効。講習会と同時申込可。)

#### 2) 受験料 11,000 円(消費税含む)

3) ホームページから入手した受験申込書(様式 4 号)に記入し、当協会あて送付してください。

#### 4) 申込方法

郵送(簡易書留)またはEメール(原本の送付は不要)

・郵送先: 〒105-0004 東京都港区新橋 5-34-4

一般社団法人 農業土木事業協会 品質管理士 係

・Eメールアドレス: kanrishi@jagree.or.jp

※ タイトルは「2026 年度 品質管理士受験申込み」と記載の上、申込書はPDF形式で送付願います。

5) 受験料は、郵便局備え付けの払込取扱票にて郵便振替口座へ払い込みのうえ、受領証の写し(コピー)を受講申込書の貼付欄に貼ってください。

なお、受験票郵送後は、原則、受験料の返還はいたしません。

#### 6) 認定試験対策について

練習問題(PDF)の配布については、受験申込のあった方に 6 月 1 日頃から順次、Web 受講のご案内にあわせてメールを送付しますので、申込様式にメールアドレスを記入してください。

#### 7) 講習会テキストの購入について

講習会で使用しているテキストを販売しますので、過年度に受講を修了している方で、購入を希望される方は、受験申込の際に、テキスト代を合算してお申し込みください。

テキスト代 1セット 5,000 円(消費税含む)

※テキストの内容

①農業水利施設補修・補強工事のためのガイドライン【コンクリート構造物編】(R8 年改訂版)

②農業水利施設補修・補強工事のためのガイドライン【パイプライン編】

#### 4.4 受験票の送付

- 1) 受験資格を審査の上、適格と認められた場合に、受験地を明記した受験票を 7月18日頃から郵送いたします。
- 2) 受験資格がない場合は、所定の振込手数料を差し引いた受験料を申込者に返還いたします。

#### 4.5 試験方法

農業水利施設の補修工事にかかる技術基準、技術的知識を問う四肢択一の試験です。

なお、認定試験の出題範囲は、農業水利施設補修・補強工事のためのガイドライン【コンクリート構造物編】から出題されます。（【パイプライン編】からは、出題されません。）

#### 4.6 合格者の公表及び合格証書の交付

- 1) 農業水利施設補修工事品質管理士認定試験に合格した者には、合格証書を交付するとともに、受験番号をホームページで公表します。
- 2) 本資格を取得することにより、農業農村工学会技術者継続教育機構のCPD10ポイントが付与されますので各自で手続きをお願いします。

### 5. 登録

試験合格後の登録申請により「農業水利施設補修工事品質管理士」の称号が付与されます。

登録者には登録証書及び資格者証(希望者)を発行します。さらに、当会の農業水利施設補修工事品質管理士登録名簿に登録されます。

#### 5.1 新規登録手続き

- 1) 登録料 11,000 円 (消費税含む)  
資格者証 3,000 円 (希望者のみ、消費税込)
  - 2) 登録者は、登録・資格者証申込書(様式6号)に記入し、当協会あて送付してください。登録料は郵便局備え付けの払込取扱票にて郵便振替口座へ払い込みのうえ、受領証の写し(コピー)を登録申請書の貼付欄に貼ってください。
  - 3) 申込書は郵送(簡易書留)またはEメール(原本の送付は不要)で受け付けます。
    - ・ 郵送先: 〒105-0004 東京都港区新橋 5-34-4  
一般社団法人 農業土木事業協会 品質管理士 係
    - ・ Eメールアドレス : [kanrishi@jagree.or.jp](mailto:kanrishi@jagree.or.jp)
- ※ タイトルには「2026年度品質管理士登録申込み」と記載のうえ、申込書はPDF形式で送付願います。

## 6. 振込口座

講習会受講料、認定試験受験料等、登録料、資格者証発行料の支払いは以下の口座になります。

郵便局	口座番号	00170-2-121179
	加入者名	一般社団法人 農業土木事業協会
	備考欄記載事項	・講習会受講の場合 :「品質管理士 受講料」 ・認定試験受験の場合 :「品質管理士 受験料」 (テキスト注文の場合は「テキスト」代も追記してください。) ・登録の場合 :「品質管理士 登録料」 (資格者証を併せて申込場合は、「品質管理士登録料・資格者証 発行料」と記入してください。)

## 7. 登録更新

5年ごとの登録更新には技術の維持管理・向上のために必要な最新技術等の習得が条件となります。更新希望者は、継続的な技術研鑽の一環として登録更新研修を修了する必要があります。

なお、2026年度の更新対象者は、2017年度及び2022年度の農業水利施設補修工事品質管理士認定試験に合格後、登録をされた方で登録有効期限が2027年3月31日の登録証書をお持ちの方となります。詳細につきましては、該当者に郵送にてご案内します。

## 8. 認定試験会場(予定)

### ■仙台会場(認定試験) 仙都会館



仙台市青葉区中央 2-2-10

#### ■ JR

- ・仙台駅 西口 徒歩 5 分
- ・仙石線 あおば通駅 出入口① 徒歩 1 分

#### ■ 市営地下鉄南北線

- ・地下鉄 広瀬通駅 東出口② 徒歩 3 分

### ■東京会場(認定試験) 農業土木会館



東京都港区新橋 5-34-4

#### ■ JR 山手線・京浜東北線「新橋駅」鳥森口 徒歩 7 分

#### ■ 都営三田線「御成門駅」 徒歩 3 分

#### ■ 都営浅草線「新橋駅」A1出口 徒歩 10 分

#### ■ 都営大江戸線「汐留駅」7出口 徒歩 10 分

#### ■ 東京外环线「新橋駅」8出口 徒歩 8 分

#### ■ ゆりかもめ「新橋駅」A1出口 徒歩 10 分

#### ■ ゆりかもめ「汐留駅」西口出口 徒歩 10 分

### ■金沢会場(認定試験) 金沢勤労者プラザ



金沢市北安江 3-2-20

#### ■ JR 金沢駅 西口 徒歩 10 分

■名古屋会場(認定試験) **愛知県農業土木会館**



名古屋市東区主税町 2-28-1

- 市営地下鉄桜通線  
「高岳」駅 徒歩 11 分
- 市営バス 栄 14  
東片端 徒歩 2 分

■福岡会場(認定試験) **博多アーバンスクエア**



福岡市博多区店屋町 1-31

- 地下照箱崎線  
「呉服町」駅 徒歩 3 分
- 地下鉄空港線  
祇園駅 徒歩 6 分
- 西鉄バス  
呉服町 停 徒歩1分

◆ その他不明な点は下記へお問い合わせください。

105-0004 東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館 2F  
 一般社団法人 農業土木事業協会  
 農業水利施設補修工事事業管理士 運営事務局  
 TEL 03-3434-5437 FAX 03-3435-7210  
<http://www.jagree.or.jp/> [sikaku@jagree.or.jp](mailto:sikaku@jagree.or.jp)

### 農業水利施設補修工事品質管理士講習会受講・認定試験 申込書

1. 申込を希望する口欄にマークしてください。(同時申込可)

<input type="checkbox"/> 農業水利施設補修工事品質管理士 Web 講習会	<input type="checkbox"/> 農業水利施設補修工事品質管理士 認定試験
<input type="checkbox"/> 仙台	<input type="checkbox"/> 東京
<input type="checkbox"/> 金沢	<input type="checkbox"/> 名古屋
<input type="checkbox"/> 福岡	

2. 必要事項を記入してください。

受講申込には、本申込書の他、**受講資格証明資料の提出**が必要です。  
メールアドレスは、Web 講習受講に必要ですので必ず記入してください。

※記入不要 (受講番号: _____)		受験番号: _____		) 仙・東・金・名・福	
フリガナ 申込者 氏名	生年月日				
	S・H 年 月 日生 ( 歳)				
所 属 勤務先名	業種 <sup>※1</sup>				
	CPD 番号 <sup>※2</sup>				
所 属 勤務先 住 所	(〒 _____ )				
	TEL _____	連絡及び受講用 e-mail :			
自 宅 住 所	(〒 _____ )				
	連絡先 TEL _____				
受講・受験票等の書類は原則、所属勤務先にお送りしますが、送付先に自宅を希望される方はチェックを記してください。 <input type="checkbox"/>					
受講資格	<input type="checkbox"/> 技術士(農業部門 農業土木) <sup>※3</sup>	<input type="checkbox"/> 1・2 級土木施工管理技士 <sup>※4</sup>	<input type="checkbox"/> 農業土木技術管理士 <sup>※5</sup>		
	<input type="checkbox"/> コンクリート技士 <sup>※5</sup>	<input type="checkbox"/> コンクリート診断士 <sup>※5</sup>	<input type="checkbox"/> 実務経験 7 年以上 <sup>※6</sup>		

受講修了 番号 <sup>※7</sup>	_____
--------------------------	-------

- ※1 別表 業種コードの番号を記入。
- ※2 農業農村工学会技術者継続教育機構の会員は、会員番号を記入。
- ※3 技術士(農業部門 農業土木・農村工学)資格所有所有者は、「技術士登録等証明書」の写しを添付のこと。
- ※4 合格証明書の写しを添付のこと。
- ※5 登録証の写しを添付のこと。
- ※6 上記※3~5 以外での受講希望者は、農業農村整備分野に関する実務経歴書(様式2号)を提出のこと。(上記※3~5 資格保有者は実務経歴書提出不要。)
- ※7 新規受講申込者は記入不要。

別表 業種コード

01	官庁
02	地方自治体
03	独立行政法人
04	建設業
05	都道府県土連、公益法人等
06	資材・材料企業
07	一般企業
08	建設コンサルタント業等
09	その他

事務局欄	_____	_____
ラベル	_____	

<p><b>受講料 (30,800 円)</b>  <b>払込受領証 (コピー)</b>  <b>貼付欄</b></p> <p>※通信欄に「品質管理士 受講料」とご記入ください。</p>	<p><b>受験料 (11,000 円)</b>  <b>払込受領証 (コピー)</b>  <b>貼付欄</b></p> <p>※通信欄に「品質管理士 受験料」とご記入ください。</p>
---	---

同時申込を希望の方も受講料・受験料はできるだけ分けて払込願います。

